

羅針盤

令和元年度第11号（通算313号）

令和2年2月25日（火）発行

岡山県総合教育センター

Tel (0866) 56-9101 Fax (0866) 56-9121

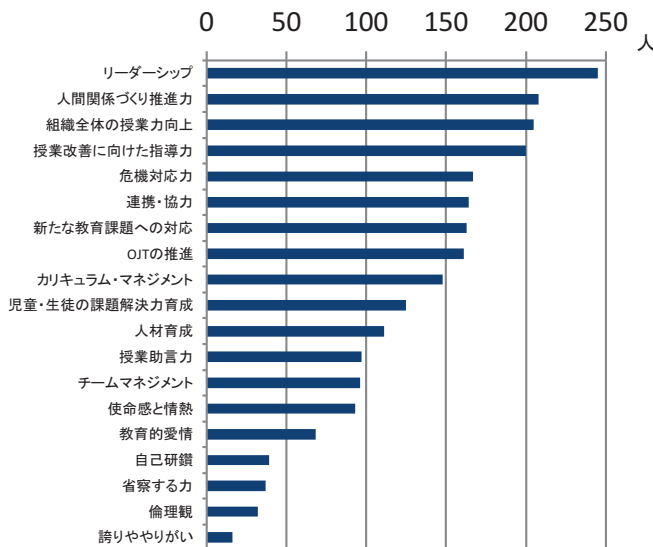
提案～校内におけるミドルリーダーの効果的な育成方法～

校内におけるミドルリーダーの効果的な育成方法を明らかにすることを目的に、総合的ミドルリーダー研修講座修了者（平成25～30年度）の職能成長をまとめました。今回は、総合的ミドルリーダー研修講座修了者と校長対象に行ったアンケート結果の一部と、これらの調査から明らかになった校内における効果的なミドルリーダーの育成方法の3つの視点を紹介します。

『校長がミドル層に期待する資質・能力』

19の項目から5つ選択して回答

校長全員研修講座(令和元年9月) 回答者476名

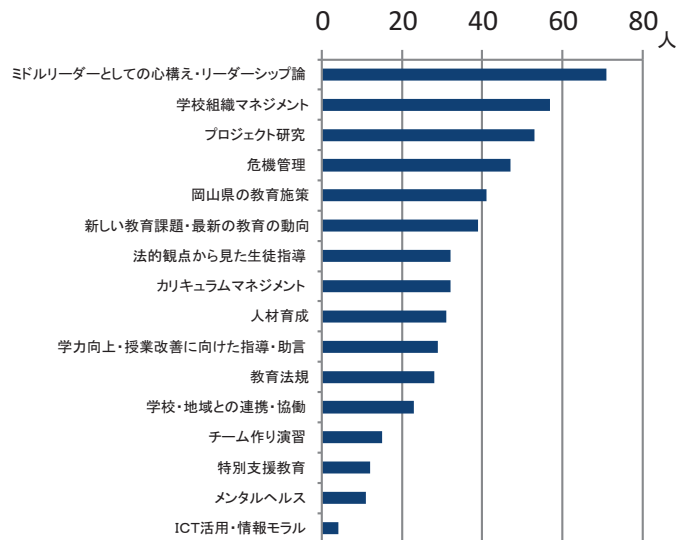


校長は、中堅教員に対して若手教員への指導だけではなく、管理職と若手教員を繋ぐ役割、学校の組織力向上の担い手としてのリーダーシップを期待していることがうかがえました。

『現在の職務に生かすことができていると感じられる研修内容』

16の項目から5つ選択して回答

総合的ミドルリーダー研修講座修了者 回答者105名



研修で組織におけるミドルリーダーの必要性を学び、その役割を自覚し、学校経営に積極的に関わることになった等、意識と行動の変化が見られました。

校内におけるミドルリーダー育成の視点

ミドルリーダーの育成には、中堅教員に学校の中核を担う役割であるという自覚をもたせることと、管理職からの戦略的な働きかけや支援が必要不可欠です。アンケートや企業、他県の調査からそれらを効果的に行うために、次の3つの視点が重要であることがうかがえました。

- ①中堅教員がリーダーシップやファシリテーション力を発揮できる場を意図的に設けること
- ②中堅教員自身の研修に対するモチベーションを高めるために工夫すること
- ③中堅教員が取組の成果を短期間で振り返ることができるように、インターバルを置いた計画にすること

今後は、この調査結果を活用し、各校での組織的なミドルリーダーの育成方法について、啓発・普及を進めていくとともに、総合教育センターの研修講座の改善に役立てていきたいと思っております。各調査や提案の詳細については当センターのHPにてご覧いただけます。